

Sakana Marlin 知財 実務適用評価レポート

戦略的導入とリスク管理のための実践プレイブック

Marlinは「公開情報ベースの重調査を前倒しする道具」として有望だが、知財判断・証拠化・提出行為を代替する道具ではない。

最大の強み

最大8時間の自律探索、適応型分岐探索（AB-MCTS）による仮説検証、膨大な出力における事実と解釈の分離。

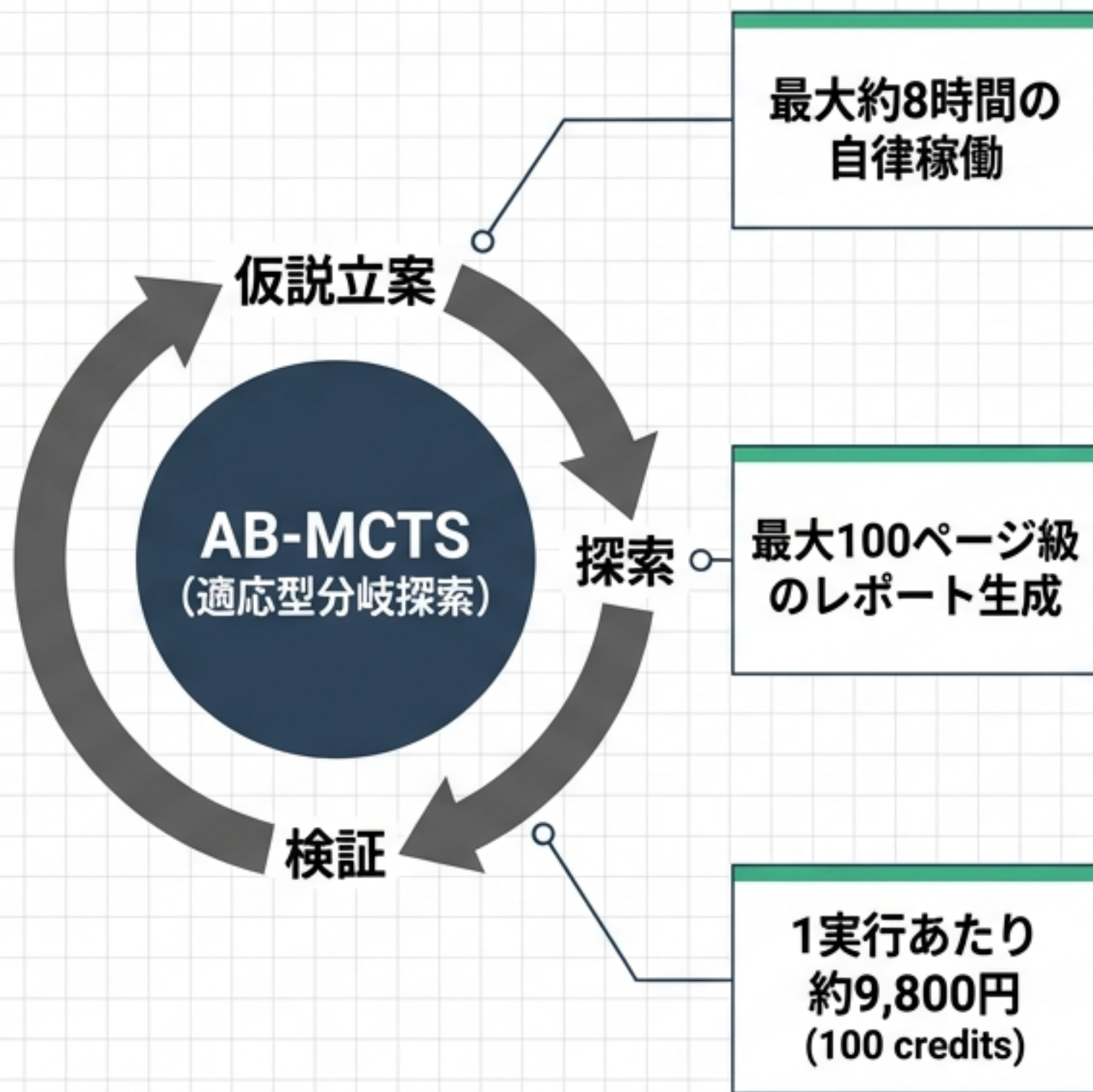
最大の懸念

J-PlatPatとの専用統合の欠如、特許庁提出水準の証拠性不足、データ利用ポリシーおよびセキュリティ仕様の不透明性。

推奨アプローチ

公開情報ベースの前工程調査および仮説構築に限定して導入。法的結論の導出には厳格なヒューマン・イン・ザ・ループを必須とする。







Under the Hood: AB-MCTS エンジン (Engine)



Comparative Specification Matrix

公開仕様 (Confirmed Specs)	未公開・要確認事項 (Unconfirmed / RFP Needed)
B2Bサービス (法人向け)	API/SDKの提供有無
WebおよびPDF参照能力	J-PlatPat / Espacenet等の専用DB連携
非リアルタイムのバッチ処理	SSO/RBAC等のエンタープライズ統制
詳細なスライド・レポート出力	正確なデータ保持期間
	決定論的な実行 (再現性)


Marlin vs. 知財実務: 診断ギャップ分析 (Diagnostic Gap Analysis)

評価軸	Marlinの仕様	知財実務の要求水準	適合度
推論戦略	仮説立案から検証までを分岐探索	複数ルートでの無効理由や侵害仮説の洗い出し	 High Fit
情報収集	Web上の公開情報・PDFへの強い依存	J-PlatPat等による公報原本と固定URLの厳密な取得	 Medium Fit
出力形式	可読性の高い長文レポートやサマリー	クレームチャートや厳格な証拠説明書の様式	 Medium Fit
再現性	出力時刻・情報ソース元のスタンプ付与	決定論的な検証可能性とシードの完全固定	 Medium Fit
セキュリティ	SSO/RBAC等の実装詳細が公開資料上は未確認	高機密案件向けのワークスペース分離と厳格なアクセス制御	 High Risk
プライバシー	外部LLM集約事業者の利用および米国へのデータ移転の可能性	未公開の営業秘密・発明相談情報の越境移転の厳格な統制	 High Risk

◎ 主力補助に適する
(Safe Zone)

技術・市場・規制の
俯瞰調査

競合企業・出願人
プロファイリング


 **Insight:** 法的スコープ確定前の、広範な公開インテリジェンス収集に最適。

⚠ 前工程限定
(Caution Zone)

先行技術候補の
初期探索

無効審判準備の
論点整理

侵害調査の
公開Web証拠収集


 **Insight:** 『仮説構築機』としての運用。人間による一次情報の再検証が必須。

× 単独運用不適
(Danger Zone)

FTO判断・
侵害結論の導出

鑑定書・最終法務
書類の作成

営業秘密・社内限定
データのための調査

 **Insight:** 法的判断の代替や証拠作成ツールとしての使用は不可。

内部補助・仮説構築

内部インテリジェンスの生成、
スコープ案の作成、潜在的議論
の構造化。

法的境界線：
弁護士法72条 /
弁理士法75条

- ✓ **Rule:** AIの出力はあくまで『素材』
として扱う。有資格者（弁護士・弁
理士）が外部利用前に必ず出力をレ
ビューし、検証・修正を行う。

最終判断・対外提供

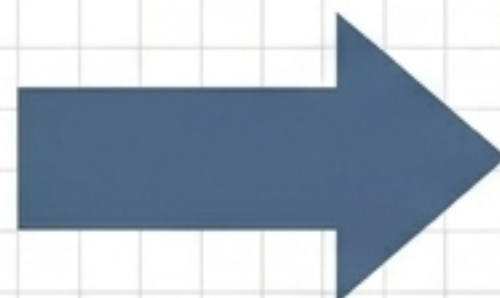
AI出力を直接証拠として提出する
行為、AIを用いた最終的なFTO結論
の提示、無資格者によるAIベースの
有償法的アドバイス。

- ✗ **Rule:** 厳格に禁止。AIは法的資格
を持たないため、無検証での対外
提供は重大なコンプライアンス
違反を構成する。

リスクとポリシーのマッピング (Risk-to-Policy Mapping)

⚠ データプライバシー

学習オプトアウトの運用および外部サブプロセッサへのデータ移転の曖昧さ。

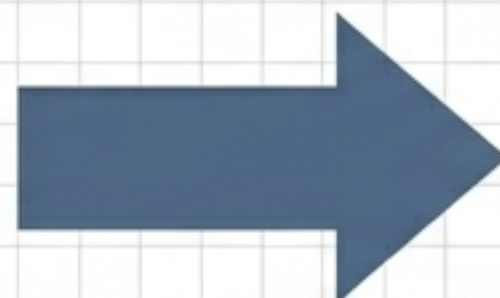


🛡️ × 公知情報限定PoC

エンタープライズ契約締結までは、未公開明や営業秘密、顧客情報の入力を厳格に禁止する。

⚠ 証拠性の不足

Marlinが提示するWebソースやPDFは、特許庁が求める厳密な証拠要件を満たさない。

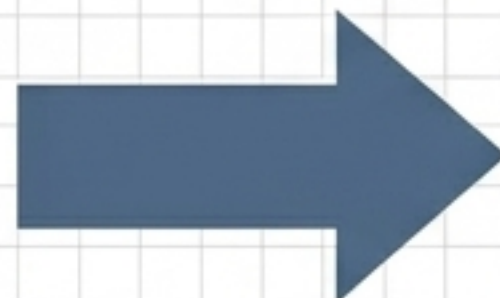


👤 ⚙️ マニュアル証拠化の必須化

レビュー担当者は、必ずJ-PlatPatの固定URL、公報原本PDFを手動で取得し、正式な証拠説明書を作成する。

⚠ ハルシネーションと二次情報

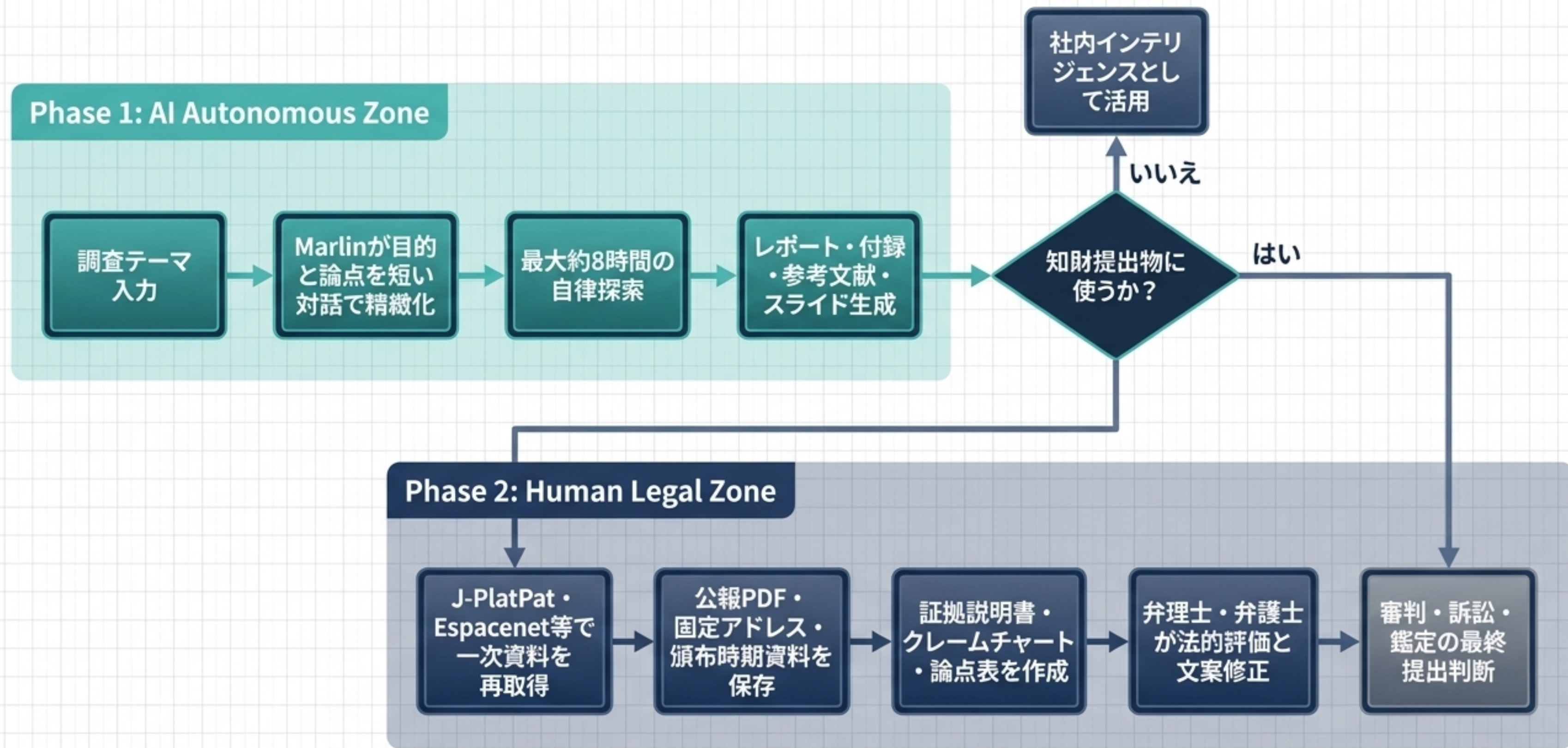
AIが一次情報（事実）と二次情報（PR・解釈）を混同して提示するリスク。



✅ 一次情報優先プロンプト

『一次情報のみを出力し、二次情報は付録に回す』ようプロンプトを標準化。最終レポートは『確認済』と『参考』のタグで色分けを行う。

AIから法的提出までのワークフロー



役割と責任のマトリクス (Roles & Responsibilities Matrix)

事業オーナー
(Business Owner)

ROIと戦略的整合性

コスト（1実行あたり約9,800円）と機密性に基づき、AIを使用する案件と従来手法を用いる案件の境界線を定義・決済する。

知財リサーチ担当
(IP Researcher)

**オペレーションと
プロンプト**

初期プロンプトの設計、検索キーワードの拡張、および生成された長大なレポート出力に対する一次スクリーニングを実行する。

弁理士・弁護士
(Patent Attorney / Lawyer)

法的な検証と責任

先行技術の最終確認、無効論理の精査、および対外文書の作成を担う。
弁護士法72条・弁理士法75条のリスクを直接統制する。

セキュリティ管理担当
(Sec/Privacy Admin)

データガバナンス

入力禁止情報のリスト管理、監査ログの監視、およびベンダー契約（DPAやオプトアウトの有効性）の妥当性を検証する。

PoCから本番化までの推奨ロードマップ

Week 1	Week 2	Week 3	Week 4	Week 5	Week 6	Week 7	Week 8	Week 9	Week 10	Week 11	Week 12+		
Phase 1: PoC (Weeks 1-4) - 公知情報に限定（技術俯瞰、競合調査）。 入力禁止事項の定義と基本品質の測定。				Phase 2: Pilot (Weeks 5-10) - 先行技術探索への拡張。J-PlatPatと連携した ハンドオフ手順の標準化。						Phase 3: 本番化 (Production - Weeks 11+) - 部門全体での限定的展開。四半期ごとのレビューと 案件単位のコスト上限管理。			

**本番化の判断基準は「AIの単独精度」ではなく
「人間の再検証工数が削減できるか」である。**

(Production Criteria: Focus on Reducing Human Verification Effort, Not Just AI Accuracy)

Marlinの真の価値は「調査の自律化」ではなく
「仮説設計の高速化」にあります。

J-PlatPat・JPO実務・専門職責任のレイヤーを強固に残す
ハイブリッド運用こそが、知財部門における最適解です。

公式仕様・技術基盤

- <https://sakana.ai/marlin-release/>
- <https://sakana.ai/marlin/>
- <https://sakana.ai/marlin-beta/>
- <https://marlin.sakana.ai/privacy-policy?lang=ja>
- <https://sakana.ai/ab-mcts-jp/>
- <https://openreview.net/forum?id=jAsr5GHt3P>
- <https://www.nature.com/articles/s41586-026-10265-5>

知財実務・JPO要件

- https://www.inpit.go.jp/j-platpat_info/index.html
- <https://www.j-platpat.inpit.go.jp/>
- <https://www.j-platpat.inpit.go.jp/html/c0300/index.html?version=20260529>
- <https://www.jpo.go.jp/faq/yokuaru/shinpan/document/index/08.pdf>
- https://www.jpo.go.jp/system/trial_appeal/general-koto/document/koutou_shinri/koutou_kaitei.pdf

AIガバナンス・法的要件

- https://www.meti.go.jp/shingikai/mono_info_service/ai_shakai_jisso/pdf/20260331_1.pdf
- <https://www.meti.go.jp/policy/economy/chizai/chiteki/trade-secret.html>
- https://www.meti.go.jp/shingikai/sankoshin/chiteki_zaisan/fusei_kyoso/pdf/027_03_01.pdf
- https://www.ppc.go.jp/all_faq_index/faq2-q5-8
- https://www.ppc.go.jp/all_faq_index/faq1-q12-1
- <https://www.bunka.go.jp/seisaku/chosakuken/aiandcopyright.html>